

小清水漸 Susumu KOSHIMIZU

- 1944 愛知県宇和島市生まれ
1966 多摩美術大学彫刻科入学
1994 京都市立芸術大学教授 就任
2010 京都市立芸術大学名誉教授 就任
2011-14 宝塚大学学長 就任

主な個展

- 2024 「小清水漸の彫刻 1969～2024・雲のひまの舟」宝塚市立文化芸術センター、兵庫
2021 「垂線」東京画廊+BTAP、東京
2020 「Word」YOD Gallery、大阪
2019 AKI Gallery、台北、台湾
2018 ギャラリーヤマキファインアート、神戸
2016 Blum & Poe、東京
2015 「階の庭」ギャラリーヤマキファインアート、神戸
2013 Blum & Poe、ロサンゼルス、アメリカ
ギャラリーヤマキファインアート、神戸
2010 小清水漸教授退任記念展「重力 / 質量 / 作業」京都市立芸術大学芸大ギャラリー・大学会館ホール、京都
「雪のひま」東京画廊+BTAP、東京
2007 信濃橋画廊、大阪
2005 「小清水漸 一木の石の水の色-」町立久万美術館、愛媛
信濃橋画廊、大阪
2001 「露地」東京画廊、東京
1999 SOKO 東京画廊、東京
1998 盛岡クリスタル画廊、岩手
1993 東京画廊、東京
1992 「小清水漸展：彫刻・現代・風土」岐阜県美術館、岐阜；愛媛県立美術館、愛媛
1991 東京画廊、東京
ギャラリーこうけつ、岐阜
大雅堂、京都
1990 アートギャラリー小森、愛知
「小清水漸の世界展」池田市民ギャラリー、大阪
ギャラリー上田、東京
1988 ギャラリー16、京都
鎌倉画廊、神奈川

- 東京画廊、東京
大雅堂、京都
- 1987 国立国際美術館、大阪
ギャラリーこうけつ、岐阜
- 1986 ギャラリー上田、東京
- 1985 ギャラリーなかむら、京都
ギャラリー手、東京
- 1984 東京日仏学院、東京
- 1983 東京画廊、東京
ギャラリー手、東京
- 1981 「第10回平櫛田中賞受賞記念小清水漸彫刻展」高島屋、東京
ギャラリー16、京都
スタジオ37、京都
- 1980 東京画廊、東京
ギャラリーキタノサーカス、神戸
- 1979 信濃橋画廊、大阪
- 1978 ギャラリー16、京都
ギャラリー手、東京
桜画廊、名古屋
- 1977 信濃橋画廊、大阪
- 1976 信濃橋画廊エプロン、大阪
- 1975 信濃橋画廊、大阪
ギャラリー16、京都
- 1971 田村画廊、東京
「第4回画廊企画展」ピナール画廊、東京
- グループ展
- 2024 「Thirty Years: Written with a Splash of Blood」BLUM、東京；BLUM、ロサンゼルス、アメリカ
- 2021 「現代京都藝苑 2021 悲とアニマⅡ～いのちの帰趨～」両足院、The Terminal KYOTO、京都
「PROVOKE: Opposing Centrism」関渡美術館、台北、台湾
「Mountains Carrying Suns」Blum & Poe、東京
- 2020 「宝塚の祝祭 I -Great Artists in Takarazuka-」宝塚市立文化芸術センター、兵庫
「コレクション—現代日本の美意識」国立国際美術館、大阪
「Polychord (Susumu Koshimizu and Noriyuki Haraguchi)」アジアアートセンター、上海、中国
「小品展」東京画廊+BTAP、東京

- 2019 「DECODE / 出来事と記録 – ポスト工業化社会の美術」埼玉県立近代美術館、埼玉
 「Tribute to Mono-ha」Cardi Gallery、ロンドン
 「Mono-Ha: The Art of Nothingness」Aki Gallery、台北
- 2018 「Surface of Things」鎌倉画廊、神奈川
 「Minimalism: Space. Light. Object.」ナショナル・ギャラリー・シンガポール、シンガポール
 「1968年激動の時代の芸術」千葉市美術館、千葉；北九州市立美術館分館、福岡；静岡県立美術館、静岡
- 2017 「Who Can Be Strangers? The Art of Mono-ha and Dansaekhwa」Blum & Poe at Adrian Rosenfeld Gallery、サンフランシスコ、アメリカ
 「ジャパノラマ：1970年以降の新しい日本のアート」ポンピドゥー・センター・メッス、メッス、フランス
 「態度がかたちになるとき – 安斎重男による日本の70年代美術」国立国際美術館、大阪
- 2016 宇川直宏 + DOMMUNE UNIVERSITY OF THE ARTS 「THE 100 JAPANESE CONTEMPORARY ARTISTS / season 4」山本現代、東京
- 2015 「Mono-ha」ムディマ財団、ミラノ、イタリア
 「MONO-HA: WORKS ON PAPER」東京画廊 + BTAP、東京
 「現代京都藝苑 2015 素材と知覚 – 「もの派」の根源を求めて」遊狐草舎、Impact Hub Kyoto、京都
- 2014 「もの派 vs. シュポール / シュルファス」ギャラリーヤマキファインアート、神戸
 「1974年 – 戦後日本美術の転換点」群馬県立近代美術館、群馬
 「MONO-HA by ANZAI」ツァイト・フォト・サロン、東京
 「Other Primary Structures: Others 2」ユダヤ博物館、ニューヨーク、アメリカ
 「もの派 作家展」ギャラリー碧、栃木
 「『もの派』展」タブロイドギャラリー、東京
- 2013 「物質 (モノ) と美術」和歌山県立近代美術館、和歌山
 「Prima Materia」Punta della Dogana、ヴェネツィア、イタリア
 「トリックス・アンド・ヴィジョンからもの派へ」東京画廊 + BTAP、東京
 「Parallel Views: Italian and Japanese Art from the 1950s, 60s, and 70s」The Warehouse、ダラス、アメリカ
 「Re: Quest—Japanese Contemporary Art since the 1970s」ソウル大学校美術館、ソウル、韓国
 「もの派からの出発」タブロイドギャラリー、東京
- 2012 「Requiem for the Sun: The Art of Mono-ha」Blum & Poe、ロサンゼルス、アメリカ；Gladstone Gallery、ニューヨーク、アメリカ
 「言葉と美術が繋ぐもの – 中原佑介へのオマージュ」ギャラリーヤマキファインアート、神戸
- 2011 「コレクション展 『もの派』」東京画廊 + BTAP、東京
- 2010 「東京画廊 + BTAP 60周年記念展」東京画廊 + BTAP、東京

- 2008 「東京画廊+BTAP 60周年記念展 『ミクロサロン 60』」東京画廊+BTAP、東京
「蘇るアートシーン」東京画廊+BTAP、東京
- 2007 「もの派とは？」東京画廊+BTAP、北京、中国
- 2006 「20世紀美術探検－アーティストたちの三つの冒険物語－」国立新美術館、東京
- 2005 「もの派—再考」国立国際美術館、大阪
「アルス・ノーヴァ—現代美術と工芸のはざまに」東京都現代美術館、東京
- 2004 「表現から表現へ I—小清水漸・林武史」ヨコハマポートサイドギャラリー、神奈川
- 2003 「平櫛田中と田中賞の作家たち展」相生森林美術館、徳島
「第20回 現代日本彫刻展」宇部市野外彫刻美術館、山口
- 2002 「未完の世紀：20世紀美術がのこすもの」東京国立近代美術館、東京
- 2001 「Century City: Art and Culture in The Modern Metropolis」テート・モダン、ロンドン、イギリス
「Mono-ha (School of Things)」ケトルズヤードハウス、ケンブリッジ、イギリス
「モノ派 コレクション」鎌倉画廊、神奈川
「Tribe of Art」ローマ現代美術館、ローマ、イタリア
- 2000 第3回光州ビエンナーレ「韓・日 現代美術の断面」光州、韓国
上海ビエンナーレ 2000、上海、中国
- 1998 「『かたち』の領分：機能美とその転生」東京国立近代美術館、東京
「日本現代彫刻の8人 インサイド／アウトサイド」新潟県立近代美術館、新潟
- 1997 「超克するかたち—彫刻と立体」千葉市美術館、千葉
「Japanese Contemporary Art」国立現代美術館、ソウル、韓国
「重力—戦後美術の座標軸」国立国際美術館、大阪
- 1996 「美術の内がわ・外がわ〈何故、眼差しは変わったか〉」板橋区立美術館、東京
- 1995 「1970年—物質と知覚〈もの派と根源を問う作家たち〉」岐阜県美術館、岐阜；広島市現代美術館、広島；北九州市立美術館、福岡；埼玉県立近代美術館、埼玉；Saint Etienne Municipal Art Museum、サン・テティエンヌ、フランス
「戦後文化の軌跡 1945—1995」目黒区美術館、東京；広島市現代美術館、広島；兵庫県立近代美術館、兵庫；福岡県立美術館、福岡
「Asiana : contemporary art from the Far East」Vendramin Calergi Palazzo、ヴェニス、イタリア
- 1994 「手と目の冒険広場『色の博物誌・赤——神秘の謎解き』」目黒区美術館、東京
「戦後日本の前衛美術展：空へ叫び」横浜美術館、神奈川；Guggenheim Museum SoHo、ニューヨーク、アメリカ；San Francisco Museum of Modern Art、サンフランシスコ、アメリカ；the Center for the Arts at Yerba Buena Gardens、サンフランシスコ、アメリカ
- 1993 「再制作と引用」板橋区立美術館、東京
- 1991 「関西の美術家シリーズ 8 美術の現在—彫刻の変容 小清水漸・北辻良央・川島慶樹」和歌山県立近代美術館、和歌山

- 「モノ派の作家たち-小清水漸・菅木志雄・関根伸夫・吉田克朗・李禹煥」鎌倉画廊、東京
- 「今日の造形 7 現代美術〈日本の心〉」岐阜県美術館、岐阜
- 「The First International Sculpture Symposium in Kaohsiung」Nei Wei Pi Culture Park、高雄、台湾
- 1990 「ミニマル・アート」国立国際美術館、大阪
- 1989 「第 20 回ミデルハイム・ビエンナーレ - ジャパン」ミデルハイム野外彫刻美術館、アントワープ、ベルギー
- 「第 25 回今日の作家展 かめ座のしるし」横浜市民ギャラリー、神奈川
- 1988 「Monoha-La scuola della cose」ローマ大学付属現代美術実験美術館、ローマ、イタリア
- 1987 「第 12 回 現代彫刻展」宇部市野外彫刻美術館、山口
- 「もの派とポストもの派の展開〈1969 年以降の日本の美術〉」西武美術館、東京
- 1986 「前衛芸術の日本 1910-1970」ポンピドゥー・センター、パリ、フランス
- 「Contemporary Asian Art Show, Seoul, 1986」国立現代美術館、果川、韓国
- 「モノ派 Part II」鎌倉画廊、東京
- 1985 「第 11 回 現代彫刻展」宇部市野外彫刻美術館、山口
- 「彫刻の変遷」神奈川県民ホールギャラリー、神奈川
- 「現代美術の 40 年〈新館開館 10 周年記念〉」東京都美術館、東京
- 1984 「ヒューマン・ドキュメンツ'84/'85-4」東京画廊、東京
- 「第 2 回富山県立国際現代美術展」富山県立近代美術館、富山
- 「現代美術の動向 III 1970 年以降の美術—その国際性と独自性」東京都美術館、東京
- 「メタファーとシンボル：現代美術への視点」東京国立近代美術館、東京
- 1983 第 17 回サンパウロ・ビエンナーレ、サンパウロ、ブラジル
- 「現代美術の新世代展」三重県立美術館、三重
- ギャラリー手、東京
- 1981 「小清水漸 / 菅木志雄」村松画廊、東京
- 「日本現代美術展 70 年代日本美術の動向」Korean Culture and Arts Foundation, Art Center、ソウル、韓国
- 1982 「1982 Japanese Contemporary Art Exhibition」The Camden Arts Centre、ロンドン、イギリス
- 1980 「第 1 回ハラ・アニュアル 80 年代への展望」原美術館、東京
- 第 39 回ヴェネツィア・ビエンナーレ、ヴェネツィア、イタリア
- 1979 「Art Today'79 木との対話」西武美術館、東京
- 1978 「イスのかたち—デザインからアートへ」国立国際美術館、大阪
- 「表現を仕組む—第 14 回今日の作家展」横浜市民ギャラリー、神奈川
- 1976 「Art Now '76」兵庫県立近代美術館、兵庫
- 第 37 回ヴェネチア・ビエンナーレ、ヴェネチア、イタリア
- 第 3 回京都ビエンナーレ、京都市美術館、京都

- 1975 「第11回現代日本美術展」東京都美術館、東京；京都市美術館、京都
- 1974 「第4回神戸須磨離宮公園現代彫刻展」神戸、兵庫
「シグニファイイング 言語・事物／態度の表明とともに」京都市美術館、京都
- 1973 「第5回現代彫刻展」宇部市野外彫刻美術館、山口
- 1972 「第3回神戸須磨離宮公園現代彫刻展」神戸、兵庫
「Part」信濃橋画廊 apron、大阪
「Print」シロタ画廊、東京
「Operation Vesuvio」Il Centro Gallery、ナポリ、イタリア
- 1971 第7回パリ青年ビエンナーレ、パリ、フランス
「東京画廊展 1971」東京画廊、東京
「第10回現代日本美術展」東京都美術館、東京
「今日の100人展」兵庫県立近代美術館、兵庫
- 1970 「第10回日本国際美術展—人間と物質」東京都美術館、東京；京都市美術館、京都
「ヒューマン・ドキュメンツ'70-3」東京画廊、東京
「現代美術の一断面」東京国立近代美術館、東京
「今日の作家 '70年展」横浜市民ギャラリー、神奈川
- 1969 村松画廊、東京
「第9回現代日本美術展」東京都美術館、東京
「現代美術の動向展」京都国立近代美術館、京都
- 1968 秋山画廊、東京
「OOOX」村松画廊、東京
四人展、荻窪画廊、東京
「DISCORS CONCORDIA」信濃橋画廊、大阪
「第1回現代彫刻展」須磨離宮公園、兵庫
- 1967 「ヴォワイヤン3回展」ギャラリー創苑、東京
「ヴォワイヤン4回展」椿近代画廊、東京
「CYCLONE」ギャラリー新宿、東京

受賞

- 2007 京都市文化功労者
- 2004 紫綬褒章 受賞
- 2003 第2回円空大賞 円空賞
- 1999 京都府文化賞 功労賞
- 1989 第2回京都美術文化賞
- 1988 昭和62年度芸術選奨 文部大臣新人賞
- 1987 第12回現代日本彫刻展・毎日新聞社賞
- 1985 第11回現代日本彫刻展・東京国立近代美術館賞
- 1983 現代美術の新世代展・岡田文化財団賞

- 1981 第10回平櫛田中賞
1980 第11回中原悌二郎賞
1972 第2回須磨離宮公園現代彫刻展・宇部野外美術館賞

コレクション

北海道立旭川美術館、北海道
札幌芸術の森美術館、北海道
中原悌二郎記念旭川市彫刻美術館、北海道
石巻市博物館、宮城
いわき市立美術館、福島
宇津宮美術館、栃木
水戸芸術館、茨城
新潟県立近代美術館、新潟
埼玉県立近代美術館、埼玉
千葉市美術館、千葉
東京国立近代美術館、東京
東京都現代美術館、東京
佐久市立近代美術館 油井一二記念館、長野
岐阜県美術館、岐阜
豊田市美術館、愛知
名古屋市美術館、愛知
国立国際美術館、大阪
京都市京セラ美術館、京都
兵庫県立近代美術館、兵庫
広島市現代美術館、広島
東広島市立美術館、広島
三重県立美術館、三重
大分県立美術館、大分
和歌山県立近代美術館、和歌山
相生森林美術館、徳島
高松市美術館、香川
井原市立平櫛田中美術館、岡山
ときわミュージアム、山口
ダラス美術館、テキサス、アメリカ
ラファエル・デル・ピノ財団、マドリード、スペイン
龍美術館、上海、中国
ルートヴィヒ・フォーラム、アーヘン、ドイツ
テート・モダン、ロンドン、イギリス

M+、九龍、香港
資生堂、東京